

令和3年度 子ども大学みやしろ




1 実施体制


子ども大学みやしろ	学長	吉田 清（日本工業大学基幹工学部教授）
	副学長	—
子ども大学みやしろ実行委員会	実行委員長	中村 敏明（宮代町教育長）
	実行委員 （関係団体）	日本工業大学・宮代町教育委員会

2 事業内容

開催期間	令和3年10月16日～令和3年12月12日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	36名
	参加者数	4年 12名	修了者数	4年 12名
		5年 9名		5年 9名
		6年 8名		6年 8名

3 実施内容

1日目	開催日時	10月16日（土） 10：30～12：30	 <p style="text-align: center;">元アイドルから直接の講義</p>	
	会場	日本工業大学		
	講義名	『元アイドルが教える「緊張に負けない方法」』		
生き方学	講師	元「アイドルング!!!」 遠藤 舞 先生		
	2日目	開催日時	11月14日（日） 9：30～11：30	 <p style="text-align: center;">カードゲームを通して学習</p>
		会場	日本工業大学	
講義名		「SDGsを学ぼう！」		
はてな学	講師	日本工業大学 学生環境推進委員会		
3日目	開催日時	11月28日（日） 9：30～11：30	 <p style="text-align: center;">研究室の見学</p>	
	会場	日本工業大学		
	講義名	「ウイルス感染のしくみを使った通信」		
はてな学	講師	日本工業大学教授 平栗 健史 先生		

4日目	開催日時	12月12日(日) 9:30~11:30	
はてな学	会場	日本工業大学	
	講義名	「音の不思議を体験しよう！」	
	講師	日本工業大学教授 大田 健紘 先生	音を出す機器の製作

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・ 定員を従来のおよそ5割削減。
- ・ 座席は各回完全指定。
- ・ 保護者見学は基本的に不可。
- ・ 例年保護者サポーター（受付補助）を募集していたが、今年度は募集せず。

5 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども大学に来年も参加します!!! ・ もっといろいろなことを学習してみたいと思いました。 ・ 子ども大学に参加して、緊張に負けない方法や、他にもいろいろ学べて良かったです。来年は中学生だからできないけど、もし中学生でも参加できるなら、また参加したいです。 ・ 私は4年生の時を含め、2回目の参加で学びが前より深まりました。学校では経験できないようなことに取り組めたので、良かったです。 ・ 普段、学校で学ばないことが学べてうれしかったです。4日間で学んだことを今後、生かしていきたいです。教えてくれた先生方に感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。
保護者の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍でも工夫して開催してくださり、ありがたかったです。 ・ 大学の教室で、いつもとは違う勉強を体験する機会を与えていただき、ありがとうございました。子どもにとって良い経験になったのではないかと思います。 ・ 今回初めて参加させていただき、子供も興味を持って講義の内容を親に説明してくれました。来年は中学生になるので、新しい視点で勉強を捉えるいい機会になりました。 ・ 小4から小6までしか入学できない子ども大学みやしろは、小学校時代の特別な思い出になったと思います。受講できる人数も、増やせたらいいなと思いました。去年は受講できなかったので、今年受講出来て良かったです。